

議案第36号
公の施設（宝塚市立文化芸術センター及び宝塚文化芸術センター庭園）の指定管理者
の指定について

資料9 指定管理者選定委員の経歴

久 隆浩（ヒサ タカヒロ）
近畿大学 総合社会学部環境・まちづくり系専攻 教授 宝塚市総合計画審議会 元委員長 宝塚ガーデンフィールズ跡地利活用基本設計策定に係る有識者等検討会 元委員 宝塚市協働のまちづくり促進委員会 委員長
関西各地の現場に入り、まちづくりや NPO 活動、市民活動、商業活性化、地域福祉、コミュニティ・ビジネスなど総合的に調査・研究・支援を行っている。
1987年10月－1988年4月 財団法人21世紀ひようご創造協会（主任研究員） 1988年5月－1999年3月 大阪大学大学院助手（工学研究科環境工学専攻） 1999年4月－2005年3月 近畿大学理工学部（助教授（土木工学科）） 2005年4月－2010年3月 近畿大学理工学部（教授（社会環境工学科）） 2010年4月－2015年3月 近畿大学国際人文科学研究科（教授（兼任）） 2010年4月－現在 近畿大学総合社会学部（教授（環境・まちづくり系専攻））

梅田 美代子（ウメダ ミヨコ）
京都造形芸術大学名誉教授 ufufu 主宰 宝塚市民文化芸術振興会議 委員
銅版画イラストレーターとして東京、京都、大阪、広島などで個展、グループ展を展開。 その他、雑誌、カレンダーなどのイラストレーション、書籍挿画や挿絵多数。 2017年3月まで、京都造形芸術大学こども芸術学科教授、アート&チャイルドセンター長。 こども芸術学科で保育・幼児教育のプロとしての理論を学びながら、表現力と感性を鍛え アートするところを備えた保育者を育成。また、2004年より大学附置機関こども芸術大学 教務部長として芸術と保育を繋ぐプログラムを統括。 主宰するufufu（うふふ）では、数多くの親子ワークショップを開催。

菅谷 富夫 (スガヤ トミオ)

大阪市経済戦略局大阪中之島美術館準備室 室長 研究主幹

1990年財団法人滋賀県陶芸の森学芸員。1992年大阪市立近代美術館建設準備室学芸員。2016年より現職。近代美術館準備室では、「早川良雄の時代展」、「アジアのグラフィック・デザイン展」(2001年、2006年)などのグラフィック・デザイン分野の展覧会を手掛ける一方、ファッション・デザイン分野では「大阪アジアン・コレクション」(2006年)のプロデューサーも務めるなど、アジアと大阪をデザインやアートで結ぶ活動を展開。著書に「デザイン史を学ぶクリティカル・ワーク」(共編著、フィルムアート社)。

赤澤 宏樹 (アカザワ ヒロキ)

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 教授

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研究部 研究部長兼主任研究員

宝塚ガーデンフィールズ跡地利活用基本設計策定に係る有識者等検討会 元委員

宝塚市景観審議会 委員

公園や広場などオープンスペースの計画手法について、多様な主体の協働による新しい質の創出を含め、研究・実践。阪神・淡路大震災以降の5～10年間は、協働の手法やコミュニティ形成の効果を中心に扱い、近年は協働が生み出す景観そのものや社会的な価値など、新たな質について広く扱う。特に、街路樹が一部の苦情によって強剪定される問題に対して、地域と行政が一体となって計画・管理する手法について研究を進め、近年は、立地適正化計画に伴う中心市街地のオープンスペースの創出や、周辺の空き地活用方策についても研究を始めている。

2006年8月-2011年8月 神戸大学 発達科学部 非常勤講師

2011年10月-2012年3月 神戸学院大学 現代社会学部 非常勤講師

2011年4月-2018年3月 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 准教授

2011年4月-現在 兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研究部 主任研究員

2015年4月-現在 神戸大学 農学部 非常勤講師

2016年4月-2017年3月 ワシントン大学 Built Environments 学部

Landscape Architecture 学科 客員研究員

2013年4月-現在 兵庫県立大学 環境人間学研究科 共生博物部門 指導教員

2017年10月-現在 兵庫県立 淡路景観園芸学校 主任景観園芸専門員

2018年4月-現在 兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研究部 研究部長

2018年4月-現在 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 教授

泉 英明 (イズミ ヒデアキ)

有限会社ハートビートプラン 代表取締役

都市プランナー、有限会社ハートビートプラン代表。高松、下関、大阪なんば、豊田、岡崎のまちなか再生や公共空間のプレイスメイキング、工業地域の住工共生まちづくり、着地型観光事業「OSAKA 旅めがね」、水辺空間のリノベーション「北浜テラス」、「水都大阪」事業推進、「長門湯本温泉」の温泉地再生、市営住宅エリアの再生「大東市北条プロジェクト」などに関わる。まちづくりの「まち医者」としての関わりを目指す。

著書に『都市を変える水辺アクション』（共編著、学芸出版社）、『民間主導・行政支援の公民連携の教科書』（共著、日経BP社）。

越智 彰 (オチ アキラ)

税理士

1982年1月、山本丸橋に越智税理士事務所を開設。これまで税理士として、公民館や文化施設等をはじめ、数々の指定管理者選定委員を歴任。

高木 真美 (タカギ マミ)

市民公募委員